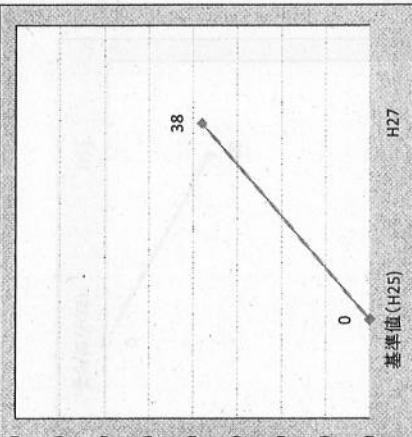
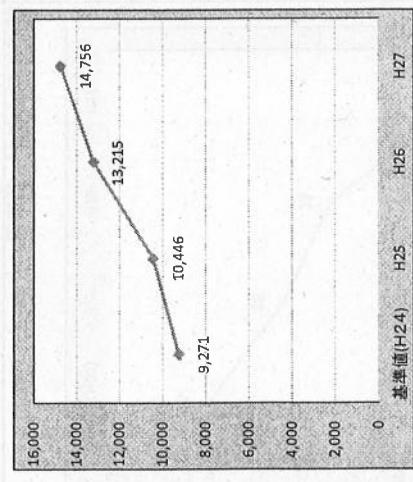


番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
	学び続ける場と機会の充実	学習成果を社会に還元する機会の充実 生涯学習各種講座・イベント情報アクセス回数	<p>事業目的 生涯学習への県民の多様なニーズにワンストップサービスで対応できるよう、県内の様々な講座・イベント情報をインターネット上で配信し、学びの機会を提供する。</p> <p>取組状況 (H27年度分)</p> <table border="1"> <caption>(単位：回)</caption> <thead> <tr> <th>基準値(H25)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>53,793</td> <td>-</td> <td></td> <td>64,982</td> <td></td> <td></td> <td>118.1%</td> <td>55,000</td> <td>55,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 各種講座・イベント情報アセス回数が増加したことにより、多くの学びの機会を提供することができた。</p> <p>評価 (課題) 今後も生涯学習情報システムの広報を行うとともに、生涯学習情報入力システムの新規登録を募り、より多くの講座・イベント情報を提供していく必要がある。</p> <p>今後の取組方針 生涯学習情報システムの広報に努め、よりよい生涯学習の情報提供の充実を図る。また、生涯学習情報システムの登録を呼びかけるなど、各種講座・イベント情報の情報提供の充実を図る。</p>	基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	53,793	-		64,982			118.1%	55,000	55,000
基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
53,793	-		64,982			118.1%	55,000	55,000													
76	担当課 総合教育センター	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針	<p>事業目的 スポーツを活用し、地域の様々な課題を解決するため、総合型地域スポーツクラブの創設・育成を支援するとともに、誰もが楽しめる生涯スポーツの普及を図るものである。</p> <p>取組状況 (H27年度分)</p> <table border="1"> <caption>(単位：人)</caption> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,800</td> <td>8,640</td> <td>9,141</td> <td>9,115</td> <td></td> <td></td> <td>88.5%</td> <td>10,300</td> <td>12,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 住民ニーズに対応し、魅力的なクラブ運営を行ったために必要な人材を育成するとともに、クラブの提供するプログラムやスポーツ体験機会の充実が図られた。</p> <p>評価 (課題) 総合型地域スポーツクラブの認知度向上に向け、活動状況等をPRする必要がある。</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	7,800	8,640	9,141	9,115			88.5%	10,300	12,000
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
7,800	8,640	9,141	9,115			88.5%	10,300	12,000													
77	担当課 県民スポーツ課	生涯スポーツの振興	<p>事業目的 各種スポーツの振興</p> <p>取組状況 (H27年度分)</p> <table border="1"> <caption>(単位：人)</caption> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,800</td> <td>8,640</td> <td>9,141</td> <td>9,115</td> <td></td> <td></td> <td>88.5%</td> <td>10,300</td> <td>12,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 総合型地域スポーツクラブの地域ミニティの拠点としての機能強化を図るために、市町村、学校、競技団体等と連携した体制づくりを促進するとともに、多面的な視点で総合型地域スポーツクラブの定着と発展を図る。</p> <p>今後の取組方針 今後の取組方針</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	7,800	8,640	9,141	9,115			88.5%	10,300	12,000
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
7,800	8,640	9,141	9,115			88.5%	10,300	12,000													

基本方針5 安全・安心で魅力あふれる教育の実現

番号		施策・成果指標		事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																
推進項目	自然災害から命を守る教育環境の整備 学校施設耐震化率	事業目的	公立学校は、その多くが災害時の避難場所に指定されており、地震発生時の児童・生徒の安全確保はもちろんのこと、地域住民の応急避難場所としての役割を果たすことから、全ての学校施設の耐震化を計画的に推進する。																																	
安全・安心などくしまの学校づくり		市町村立学校		<p>県立学校においては、城北高校、小松島西高校など5校において、耐震改修事業を実施した。市町村立学校においては、徳島市、小松島市など5市町において、耐震改修事業を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組状況(H27年度分)</th> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立学校</td> <td>74.5</td> <td>84.3</td> <td>88.2</td> <td>95.9</td> <td></td> <td></td> <td>95.9%</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>市町村立学校</td> <td>85.8</td> <td>96.6</td> <td>97.7</td> <td>99.1</td> <td></td> <td></td> <td>99.1%</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>(結果) 耐震化事業を計画的に実施した結果、平成28年3月31日現在の耐震化率は、県立学校は約96%、市町村立学校は約99%となり、着実に耐震化を進めている。</p>						取組状況(H27年度分)	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	県立学校	74.5	84.3	88.2	95.9			95.9%	100	市町村立学校	85.8	96.6	97.7	99.1			99.1%	100
取組状況(H27年度分)	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)																												
県立学校	74.5	84.3	88.2	95.9			95.9%	100																												
市町村立学校	85.8	96.6	97.7	99.1			99.1%	100																												
安全・安心などくしまの学校づくり		県立学校		<p>評価</p> <p>(課題) 県立学校については、高校再編に伴う具体的な整備計画、市町村立学校においては、設置者による耐震化整備計画について、早期の確定が必要となる。</p> <p>今後の取組方針</p> <p>早期の耐震化率100%に向けて、県立学校については、引き続き耐震化を推進し、市町村立学校については、設置者に対し継続して指導・助言を行うとともに、コスト縮減を図りながら、耐震化と併せて施設の老朽化対策にも取り組む。</p>																																
安全・安心などくしまの学校づくり		担当課 施設整備課		<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>東日本大震災の教訓により、中核的な避難所となる県立学校において、避難所としての安全性とライフラインを確保し、避難生活をサポートする資機材の整備を行う。</p> <p>徳島中央高校、国府支援学校など5校において、窓ガラスの飛散防止対策の実施や屋外LED太陽光照明灯等の整備を行った。</p>																																
安全・安心などくしまの学校づくり		自然災害から命を守る教育環境の整備 県立学校避難所施設強化・充実事業の実施		<p>事業目的</p> <p>取組状況(H27年度分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業着手</th> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業着手</td> <td>25</td> <td>51</td> <td>73</td> <td>80</td> <td></td> <td></td> <td>100.0%</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(結果) 県立学校45校のうち36校において整備に着手し、着実に避難所の強化・充実を進めている。</p> <p>評価</p> <p>(課題) 学校運営に支障をきたさないよう対策工事を進める必要がある。</p> <p>今後の取組方針</p>						事業着手	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	事業着手	25	51	73	80			100.0%	80									
事業着手	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)																												
事業着手	25	51	73	80			100.0%	80																												

番号	推進項目	施策・成果指標		事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
		自然災害等から命を守る教育の推進	県立学校の「防災クラブ」の設置数(累計)																			
安全・安心なとくしまの学校づくり	自然災害等から命を守る教育の推進	81	37	<p>事業目的 県立高等学校・中学校に「防災クラブ」を置き、防災ボランティア活動や地域と連携した防災活動を推進するなどもに、避難所支援ができる知識や技術を習得することで、地域防災の即戦力となる人材を育成する。</p> <p>取組状況(H27年度分) 平成23年度から5校ずつ「防災クラブ」設置校を増やし、各設置校では、地域防災活動や高齢者宅での家具転倒防止器具の設置等、将来の防災の担い手を育成すべく取組が行なわれている。新たに4校を加えた全県立高校34校に県立中学校3校を加えた37校で「防災クラブ」を設置し、地域や学校の状況に応じた取組を実施している。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10</td> <td>18</td> <td>23</td> <td>全県立中学校・高校に設置</td> <td></td> <td></td> <td>100.0%</td> <td>全県立中学校・高校に設置</td> <td>全県立中学校・高校に設置</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 平成27年度は、全ての県立高校34校に「防災クラブ」を設置し、将来の防災の担い手の育成をめざした取組が行われている。</p> <p>評価 (課題) 全県立高校に設置された「防災クラブ」の防災力を高めるため、アイデアと行動力を生かした防災ボランティア活動を校内外で展開する、「防災クラブ」の育成が必要である。</p> <p>今後の取組方針 地域と連携した避難訓練を推進するとともに、各学校の特色を生かした学校防災ボランティア活動を展開し、地域防災の支援側として参画する。さらに、「防災クラブ」間で交流し、活動を全県下に広げていくことを目標とする。また、市町村立中学校においては、新たに7校を追加し、地域に根ざした防災活動を展開していく。被災後の学校再開に向けた教材等の復旧や青空教室等の応急教育の支援については、元教員の支援を得て、円滑な再開を図るために人材登録を進めいく。</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	10	18	23	全県立中学校・高校に設置			100.0%	全県立中学校・高校に設置	全県立中学校・高校に設置
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)														
10	18	23	全県立中学校・高校に設置			100.0%	全県立中学校・高校に設置	全県立中学校・高校に設置														
担当課 体育学校安全課	施策・成果指標	350	108	<p>事業目的 地域防災の担い手となる人材を計画的に育成するため、現役高校生を「防災士」として育成することにより、地域防災力の強化を図る。</p> <p>取組状況(H27年度分) 全県立高校から「防災士」資格取得希望者を募り、徳島県「あわっ子」防災士養成講座を実施した。研修講座は、日本防災士機構認定研修機関である防災士研修センターに委託して、あわきんホール(徳島県郷土文化会館) 5階小ホールで実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H25)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>108</td> <td></td> <td></td> <td>135.0%</td> <td>80</td> <td>360</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 受講生108名が「防災士」の資格を取得した。</p> <p>評価 (課題) 希望する生徒全員の受講が可能になるようには会場準備を進めるとともに、「防災士」を計画的に育成する必要がある。全ての県立高校・県立中学校に設置した「防災クラブ」を活動の拠点とするとともに、地域防災の牽引役、学校防災のリーダーとなる現役高校生を対象とした「防災士」を実施していく。</p> <p>今後の取組方針 全ての県立高校・県立中学校に設置した「防災クラブ」を活動の拠点とするとともに、地域防災ボランティア活動を展開することことで、学校防災の牽引役、地域防災のリーダーとなる現役高校生を対象とした「防災士」を実施していく。</p>	基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	0	-	-	108			135.0%	80	360
基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)														
0	-	-	108			135.0%	80	360														

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針					
			事業目的	災害時における県立学校の避難所運営支援等の要として、防災訓練等における地域連携での構度役など、学校・地域が連携した防災活動の実践力の向上を図るため、防災士の資格を有する教員を計画的に養成し、すべての県立学校に配置を進める。	評価	(成果) 学校防災計画の実行では、指導的役割を担い教職員の防災対応能力の向上を図り、学校が実施する地域との防災活動では学校の窓口としてコーディネーター役を務めている。 (課題) 人事異動により配置校の変更があることから、今後の防災士養成には、希望に加えて未配置校から候補者の選出を行う必要がある。	取組状況(H27年度分)	基準値(H25) H25 - H26 H27 H28 H29 達成率(H27) 目標値(H27) 目標値(H29) (単位: %)
82	安全・安心なとくしまの学校づくり	自然災害等から命を守る教育の推進 県立学校における防災士の資格を有する教員の配置						
								
			担当課 総合教育センター					
番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針					
			事業目的	子どもたちが安全・安心して教育を受けられるよう、学校や通学路の子どもの安全確保を図るために、家庭や地域の関係機関・団体と連携を図りながら、地域社会全体で子どもも安全を見守る体制を整備する。	評価	(成果) 市町村にスクールガードボランティアの養成に努め、県内の全小学校校区において学校安全ボランティアが、登下校時の見守り活動を実施した。 (課題) 小学校の統合及び休校により、児童数減少が続く状況にあって、登録数の確保を図ることができた。	取組状況(H27年度分)	基準値(H24) H24 H25 H26 H27 H28 H29 達成率(H27) 目標値(H27) 目標値(H29) (単位: 人)
83	安全・安心なとくしまの学校づくり	登下校・部活動・体育授業時の安全確保 学校安全ボランティアの登録数						
								
			担当課 体育学校安全課					

番号		施策・成果指標		事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針														
推進項目	登下校・部活動・体育授業時の安全確保	事業目的	熱中症事故の予防と事故発生時の適切な対応について研修会を実施し、事故防止に対する教師の指導力向上に努め、登下校・部活動・体育授業時の児童生徒の安全確保を図る。	取組状況(H27年度分)	県内を西中南3ブロックに分け、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校から1名ずつの教職員が参加し、大学教授講師に迎え熱中症予防の研修会を実施した。また、学校安全教室として、県医師会と連携し救急救命講習（AED研修会）を実施した。													
番号	安心なとくしまの学校づくり	評価	(成果) 学校教育活動中に、「熱中症」の症状を呈して、医療機関を受診した児童・生徒数は、平成27年度は猛暑日の気象条件下により33名と増加している。 (課題) 夏の総合体育大会前に記録的な猛暑日が続き、中学校・高等学校の運動部活動の生徒が、屋外・屋内を問わず、高温に長時間さらされる状況が見られた。引き続き部活動の練習方法の工夫改善が必要である。	基準値(H24)	H25 H26 H27	H25 48	H26 38	H27 23	H28 33	H29 達成率(H27) 90.9%	目標値(H27) 30人以下	目標値(H29) 30人以下						
担当課	体育学校安全課	今後の取組方針	事故の再発を防止するため、特に、猛暑日における運動部活動では、活動の内容を事前に検討するとともに、計画的な水分の摂取・帽子の活用や着衣の工夫・濡れタオルや保冷剤等による頭部の冷却等、十分な予防措置を取り、万一発生した際には、応急手当や必要な措置が時宜を得て実施されるよう、今後も継続して、研修会を実施していく。	取組状況(H27年度分)	児童生徒のいじめや不登校等の問題行動に対応するため、スクールカウンセラーを、公立小中学校及び県立学校に配置し、相談活動の充実を図り生徒指導上の諸問題を解決することを目的としている。	事業目的	児童生徒のいじめや不登校等の問題行動に対応するため、スクールカウンセラーを、公立小中学校及び県立学校に配置し、相談活動の充実を図り生徒指導上の諸問題を解決することを目的としている。	評価	(結果) スクールカウンセラーの資質向上に関する研修会を県教育委員会も後押しをするとともに、スクールカウンセラーの自己評価制度を取り入れ、資質の向上につなげている。 (課題) 優秀なスクールカウンセラーの県外流出の懸念がある。また、県立学校への配置や派遣の拡充を推進する必要がある。	基準値(H24)	—	H25 90	H26 90	H27 94	H28 94	H29 達成率(H27) 104.4%	目標値(H27) 90	目標値(H29) 95以上
推進項目	教育相談体制の充実	取組状況(H27年度分)	年度末に提出を求めているスクールカウンセラー一括用事業実施報告書において、校長によるスクールカウンセラーレポートを3段階で実施した。	担当課	人権教育課	今後とも、スクールカウンセラーの資質向上のため、徳島県臨床心理士会の協力のもと研修会等を行い、資質の向上を図る。												
番号	安心なとくしまの学校づくり	評価	今後とも、スクールカウンセラーの資質向上のため、徳島県臨床心理士会の協力のもと研修会等を行い、資質の向上を図る。	取組状況(H27年度分)	児童生徒のいじめや不登校等の問題行動に対応するため、スクールカウンセラーを、公立小中学校及び県立学校に配置し、相談活動の充実を図り生徒指導上の諸問題を解決することを目的としている。	事業目的	児童生徒のいじめや不登校等の問題行動に対応するため、スクールカウンセラーを、公立小中学校及び県立学校に配置し、相談活動の充実を図り生徒指導上の諸問題を解決することを目的としている。	基準値(H24)	H25 80	H26 82	H27 85	H28 90	H29 94	達成率(H27) 104.4%	目標値(H27) 90	目標値(H29) 95以上		

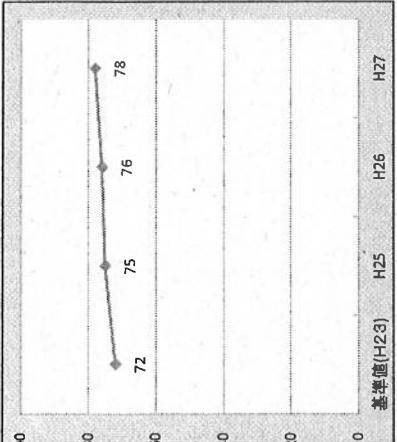
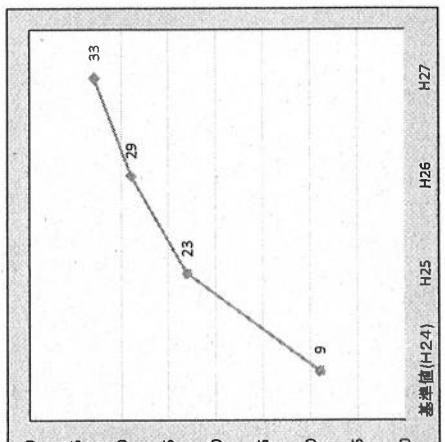
番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
	安全・安心などくしまの学校づくり 教育相談体制の充実 スクールソーシャルワーカー配置数	児童生徒の問題行動のうち、学校だけでは解決が困難な事例に対応するため、より高度で専門的な知識を有する社会福祉士をスクールソーシャルワーカーとして配置し、学校の要請に応じて福祉的視点から児童生徒の実態把握や適切な指導方法及び対応方法等について指導助言を行うことにより、問題の解決を図ることを目的とする。																			
20		スクールソーシャルワーカーを14名委嘱し、全市町村立小中学校及び県立学校の要請に応じて派遣した。																			
		取組状況(H27年度分)	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>14</td> <td></td> <td></td> <td>127.3%</td> <td>11</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 公立小学校延べ7校、中学校延べ9校、高等学校・特別支援学校1校から要請を受け、問題行動を繰り返す児童生徒への対応について、環境の改善等、福祉的な視点から指導助言を行い、学校及び保護者の問題解決能力の向上を図ることができた。また、精神保健福祉士を新たに配置した。 (課題) 様々な機会を捉えて、スクールソーシャルワーカーの活動内容や期待できる効果について、より広く周知を図っていく。</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	9	9	10	14			127.3%	11	13	<p>事業目的</p> <p>児童生徒への対応について、環境の改善等、福祉的な視点から指導助言を行い、学校及び保護者の問題解決能力の向上を図ることができた。また、精神保健福祉士を新たに配置した。 (課題) 様々な機会を捉えて、スクールソーシャルワーカーの活動内容や期待できる効果について、より広く周知を図っていく。</p> <p>機会あるごとに、スクールソーシャルワーカーの活動内容等について周知し、一層の活用促進を図る。</p>
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
9	9	10	14			127.3%	11	13													
		評価	今後の取組方針																		
		取組状況(H27年度分)	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>9</td> <td></td> <td></td> <td>100.0%</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>県内の生徒数が減少していく中、各高等学校が将来にわたり多様な教育や部活動等を実施し、活力と魅力ある教育活動を開拓していくため、高校再編を推進する。</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	10	10	9	9			100.0%	10	10	<p>事業目的</p> <p>県内の生徒数が減少していく中、各高等学校が将来にわたり多様な教育や部活動等を実施し、活力と魅力ある教育活動を開拓していくため、高校再編を推進する。</p>
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
10	10	9	9			100.0%	10	10													
		評価	今後の取組方針																		
		取組状況(H27年度分)	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1地域再編計画策定</td> <td>開校準備</td> <td>再編高校</td> <td>1地域再編計画策定・開校準備</td> <td></td> <td></td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>阿南市地域において、高校再編計画を策定するとともに、阿南工業高校、新野高校と教育委員会事務局による開校準備委員会を設置した。また、池田高校、辻高校、三好高校、三好市・東みよし町地域の再編統合に向けた協議を進めめた。</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	1地域再編計画策定	開校準備	再編高校	1地域再編計画策定・開校準備			100.0%	100.0%	100.0%	<p>事業目的</p> <p>阿南市地域において、高校再編計画を策定するとともに、阿南工業高校、新野高校と教育委員会事務局による開校準備委員会を設置した。また、池田高校、辻高校、三好高校、三好市・東みよし町地域の再編統合に向けた協議を進めめた。</p>
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
1地域再編計画策定	開校準備	再編高校	1地域再編計画策定・開校準備			100.0%	100.0%	100.0%													
		評価	今後の取組方針																		
		取組状況(H27年度分)	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>86</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>社会の変化に対応した魅力ある学校づくり</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	86	10	10	10			100.0%	100.0%	100.0%	<p>事業目的</p> <p>社会の変化に対応した魅力ある学校づくり</p>
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
86	10	10	10			100.0%	100.0%	100.0%													
		評価	今後の取組方針																		
		取組状況(H27年度分)	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>担当課 教育創生課</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	20	10	10	10			100.0%	100.0%	100.0%	<p>事業目的</p> <p>担当課 教育創生課</p>
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
20	10	10	10			100.0%	100.0%	100.0%													

番号	推進項目	新たな高校教育の創造 高校教育の在り方にに関する報告書の作成、個別計画 の策定・実施	施策・成果指標						事業目的	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																		
			取組状況(H27年度分)			評価				今後の取組方針			取組状況(H27年度分)			評価			今後の取組方針																									
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	個別計画策定・実施	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)	個別計画策定・実施																											
88	社会の変化に対応した魅力ある学校づくり	阿南市地域において阿南工業高校と新野高校を再編統合し、農工商が一体化した総合産業高校を創設する計画を策定した。また、昨年度策定した徳島県農工商教育活性化方針に基づき、6次産業化商品のプロデュースに取り組んだ。中長期的な教育課程に対する調査・研究として、校長へのヒアリングや他県との情報交換を行った。	-	報告書作成	個別計画策定・実施				(結果) 阿南地域の再編統合計画の策定により、社会の変化に対応した専門教育を一層進めることができるようになつた。農工商教育の枠を超えて、城西高校、徳島科学技術高校、徳島商業高校が協働し、専門教育の新しい取組を広げることができた。(課題) 引き続き中長期的な教育課程に対する調査・研究を継続しながら、取組を始めている計画等を着実に推進していく必要がある。	-	連携準備	430	360	102.9%	350	400	(結果) 德島視覚覚醒支援学校と徳島聴覚覚醒支援学校が、校舎等を共有する新しい教育を活かし、両校の専門性を活かして連携した視覚・聴覚障がい教育の実現や特別支援教育推進のための人材育成を図るなどとともに、両校が連携した特別支援学校のセンター的機能を發揮し、徳島ならではの視覚・聴覚障がい教育の推進を図る。	連携準備	430	360	102.9%	350	400	(結果) 視覚障がいの相談ケースで聽覚障がいも疑われる場合の連携を図った。見え方が主訴の子どもにもに対して聞こえ方にについての確認を行う、又は聞こえ方が主訴の子どもに対して見え方についての確認を行うとともに、両校の専門性を活かした検査を実施した。自校に在籍する児童生徒の指導における連携を行なうとともに、両校の健診断の際に、各校の専門性を行なった。	連携準備	430	360	102.9%	350	400	(課題) 視覚障がいと聽覚障がいが重複している児童生徒の数は少ない。障がいの有無にかかわらず、見え方、聞こえ方のチェック等の連携を拡大する必要がある。	連携準備	430	360	102.9%	350	400	(課題) 聴覚障がいが重複している事例だけでなく、相談対応する子どもたちの課題を、見え方、聞こえ方の両面から幅広くチェックすることで、互いの専門性が活かされるようになる。	連携準備	430	360	102.9%	350	400
89	社会の変化に対応した魅力ある学校づくり	特色ある学校づくり 徳島視覚覚醒支援学校・徳島聴覚覚醒支援学校両校教員の連携・協働による、地域の学校等への相談支援回数	担当課 教育創生課	施策・成果指標	特色ある学校づくり 徳島視覚覚醒支援学校・徳島聴覚覚醒支援学校両校教員の連携・協働による、地域の学校等への相談支援回数	担当課 教育創生課	施策・成果指標	特色ある学校づくり 徳島視覚覚醒支援学校・徳島聴覚覚醒支援学校両校教員の連携・協働による、地域の学校等への相談支援回数	担当課 特別支援教育課	施策・成果指標	特色ある学校づくり 徳島視覚覚醒支援学校・徳島聴覚覚醒支援学校両校教員の連携・協働による、地域の学校等への相談支援回数	担当課 特別支援教育課	施策・成果指標	特色ある学校づくり 徳島視覚覚醒支援学校・徳島聴覚覚醒支援学校両校教員の連携・協働による、地域の学校等への相談支援回数	担当課 特別支援教育課	施策・成果指標	特色ある学校づくり 徳島視覚覚醒支援学校・徳島聴覚覚醒支援学校両校教員の連携・協働による、地域の学校等への相談支援回数	担当課 特別支援教育課																										

番号	推進項目	施策・成果指標	担当課 教職員課	施策・成果指標	担当課 教職員課
90	社会の変化に対応した魅力ある学校づくり	きめ細かな指導体制の整備 35人を上限とする少人数学級編制	事業目的 事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針	事業目的 事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針	事業目的 事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針
91	社会の変化に対応した魅力ある学校づくり	きめ細かな指導体制の整備 チーンスクール及びバッカージスクールの実施地域数	施策・成果指標 取組状況(H27年度分)	施策・成果指標 取組状況(H27年度分)	施策・成果指標 取組状況(H27年度分)

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針
92	私立学校の健全運営と魅力ある学校づくり 私立学校教育の質向上、教育の多様性の確保	事業目的 私立学校等就学支援金等を支給したことにより生徒の就学機会の確保と保護者の経済的負担の軽減が図られた。また、補助事業の実施により、学校法人の運営及び学校設備の充実、教員の資質向上等教育条件の維持向上とともに、「輝く私学推進事業補助金」を通じて、私立高等学校的個性的で特色ある活動や、私立幼稚園が実施している預かり保育等に対する補助を行うことにより、特色ある教育活動の充実が図られた。 (課題) 今後も公私間格差是正等を図る取組が必要である。	事業目的 公教育の一翼を担う私立学校は、それぞれ建学の精神に基づき独自の教育を通じて県民に多様な教育サービスを提供しておらず、私立学校を選択できるよう、私立学校の運営の充実について、積極的に努力する学校を支援する。 私立学校の教育条件の維持・向上、修学上の経済的負担の軽減等を目的として、学校の設置者である学校法人に対する私立学校運営費等就学支援金や奨学生のための給付金を支給するとともに、私立高等学校等授業料控除事業補助を行つた。 (H27年度) 評価 基準値 H25 H26 H27 H28 H29 — 支援 支援 支援 支援 支援 (成績) 高等学校等就学支援金等を支給したことにより生徒の就学機会の確保と保護者の経済的負担の軽減が図られた。また、補助事業の実施により、学校法人の運営及び学校設備の充実、教員の資質向上等教育条件の維持向上とともに、「輝く私学推進事業補助金」を通じて、私立高等学校的個性的で特色ある活動や、私立幼稚園が実施している預かり保育等に対する補助を行うことにより、特色ある教育活動の充実が図られた。 (課題) 今後も公私間格差是正等を図る取組が必要である。 今後の取組方針 担当課 総務課
93	私立学校の振興	事業目的 県教育の全体の向上に向けた施策や取組が最大の効果を発揮するために、公私立高等学校間の機能分担や連携を強化する。 取組状況 (H27年度) 評価 基準値 H25 H26 H27 H28 H29 — 推進 推進 推進 推進 推進 (成績) 10月に「公私立高等学校連絡協議会」を開催し、公立・私立の関係者が情報共有、意見交換を行った。また、公立の関係者がそれの現況や課題について協議することにより、意思疎通、相互理解が図られた。 (課題) 公私立高等学校連絡協議会の開催前の、幹事会のあり方について調整が必要である。 今後の取組方針 担当課 総務課	事業目的 公私立高等学校連絡協議会等を開催し、公立・私立学校間での情報共有、意見交換を行った。また、 ・協議会 10月8日 ・第1回幹事会 5月25日 ・第2回幹事会 9月3日 (H27) 評価 基準値 H25 H26 H27 H28 H29 — 支援 支援 支援 支援 支援 (成績) 10月に「公私立高等学校連絡協議会」を開催し、公立・私立の関係者が情報共有、意見交換を行い、公立・私立の関係者がそれの現況や課題について協議することにより、意思疎通、相互理解が図られた。 (課題) 公私立高等学校連絡協議会の開催前の、幹事会のあり方について調整が必要である。 今後の取組方針 担当課 総務課

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針								
94	希望に導く教職員の育成	優秀な教員の確保 県内外大学における教員採用に関する説明会	事業目的	本県教育を担う教職員には、教職に対する強い使命感や高い倫理感はもとより、探求力や教職生活全般を通じて自主的に行う力、専門知識とともに、豊かな人間性や社会性等の総合的な人間力が求められており、できる限り多くの大学生を受審して、説明会を開催する。								
95	希望に導く教職員の育成	教員の資質能力向上 キャリア教育、グローバル化に対応した教育及びICTを活用した教育の推進を図るための研修への参加者数	事業目的	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針								
担当課 教職員課		<p>取組状況(H27年度分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(評議) 取組状況(H27年度分)</p> <p>（課題）説明会の参加のほとんどが受審者（4回生）であり、1～3回生の参加者が増えるよう、さらに改善の余地がある。</p> <p>（目標）説明会の実施による受審者の多い大学での説明会の実施に加え、受審者の少ない特定の教科・科目の採用審査受審を促すための説明会を実施することができた。</p>			年	参加者数	H25	14	H26	16	H27	18
年	参加者数											
H25	14											
H26	16											
H27	18											
担当課 教職員課		<p>取組状況(H27年度分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>889</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>972</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>993</td> </tr> </tbody> </table> <p>（評議）取組状況(H27年度分）</p> <p>（課題）児童生徒とともに、次年度に向けてより効果的に実施することにより、教員の資質能力の向上を図ることができた。また、アンケートをもとに、「自分学び続ける」ことができるよう内容や方法を考慮した研修も検討していく必要もある。</p> <p>（目標）児童生徒と向き合う時間確保するためには、より合理的な研修を工夫する必要がある。また、教員が「自分学び続ける」ことに取り組むことは、授業の課題と捉え、教員の授業力向上に資する研修内容や演習・体験活動等を取り入れた研修方法の改善に取り組む。</p> <p>（目標）児童生徒とともに、実施後の効果検証等をもとに研修内容・方法の改善を計画的に行いながら、研修講座の充実に努め、教員の資質能力の向上を図る。</p>			年	参加者数	H25	889	H26	972	H27	993
年	参加者数											
H25	889											
H26	972											
H27	993											

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針
96	希望に導く教職員の育成	教員の資質能力向上 	事業目的 教諭の「特別支援学校が対象とする障がい種に対応した免許状」の保有率	特別支援学校や小・中、高等学校の教諭で、特別支援学校教諭免許状（一種、二種）の取得を希望する者に対して、文部科学省が認定する教員免許法認定講習会を開催し、特別支援学校教諭の特別支援教育に関する専門性の向上を図ることを目的とする。 徳島県教育委員会教育職員免許法認定講習会を6講座開講した。平成26年度から、講習会受講対象者を幼稚園教諭や養護教諭・栄養教諭にも拡大し、受講をすすめてきた。
97	希望に導く教職員の育成	教員の資質能力向上 	事業目的 各県立学校・市町村教育委員会におけるコンプライアンス研修(要請)の実施回数	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針 （課題）障がい種別により免許状の保有率に差がある、特に視覚障がいは、教員養成課程が設置されていいる大学が少ないため、もともと当該免許を持っていますが、免許状取得には数年かかるため、保有率がなかなか伸びていない。 平成28年度も徳島県教育委員会認定講習会を6講座開講し、短期間での単位取得を可能にする等の環境整備を行うとともに、他県の認定講習会の受講や国立特別支援教育総合研究所が開設する免許法認定通信教育の受講支援学級を推奨する。また、免許状非保有者の単位取得状況を明らかにし、速やかに受講することにより、特別支援学校教諭免許状保有率の向上を図り、教員の専門性向上に取り組む。 事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針 これまでの取組を拡充させ、全教職員の「コンプライアンス意識」の更なる高揚を目指し、コンプライアンス推進室から講師を派遣して、各所属におけるコンプライアンス研修の充実を図る。

番号	推進項目	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針	施策・成果指標																	
			事業目的	事業状況(H27年度分)																
98	希望に導く教職員の育成	メンタルヘルスによる相談事業、メンタルヘルスマネジメントセミナー、職場復帰支援事業等の実施	メンタルヘルス対策を熟知した管理職を養成することで、職場単位でのメンタルヘルス対策を推進し、出前講座で教職員のメンタルヘルスに対する理解を促進する。また、二次予防として、専門相談員による相談事業により、教職員個人の悩み・不安等の軽減を図る。さらに、三次予防として、教職員職場復帰支援事業により、メンタルヘルス不調による病休から復職した教員やその管理職への助言指導及び巡回観察をすることで再発防止に努める。	1 「メンタルヘルス管理者支援セミナー」は新任教頭等を対象として2回実施し、138名が受講した。「出前講座」は希望校21校377名が受講した。 2 「教職員相談事業」は12名の専門相談員が相談を実施し、総計116件の相談に対応した。 3 「教職員健康相談事業」は福利厚生課保健師が実施し、総計63件（面接40件、電話等19件、支援会議4件）で、個別対応に努めた。 4 「教職員職場復帰支援事業」は10名に対して実施した。																
				(単位：人)																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>予防的取組・復帰支援促進</td> <td>予防的取組・復帰支援促進</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>予防的取組・復帰支援促進</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)	—	予防的取組・復帰支援促進	予防的取組・復帰支援促進					予防的取組・復帰支援促進
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)													
—	予防的取組・復帰支援促進	予防的取組・復帰支援促進					予防的取組・復帰支援促進													
				(成果) メンタルヘルス対策について一次予防から三次予防まで体系的に取り組むことができた。																
				(課題) メンタルヘルス対策事業の成果の蓄積を総合評価し、さらに教職員の現状に即した対策へと充実させること。																
99	希望に導く教職員の育成	メンタルヘルス・健診維持、特定健診査定、特定保健指導への積極的な対応による教職員の健康の保持増進	メンタルヘルス・健診維持、特定健診査定、特定保健指導への積極的な対応による教職員の健康の保持増進	担当課 福利厚生課																
				事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>生活習慣の改善促進</td> <td>生活習慣の改善促進</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>生活習慣の改善促進</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)	—	生活習慣の改善促進	生活習慣の改善促進					生活習慣の改善促進
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)													
—	生活習慣の改善促進	生活習慣の改善促進					生活習慣の改善促進													
				(結果) ストレスチェックの実施により、教職員のメンタルヘルスの現状を把握し、各所属の管理監督者及び共済組合等関係機関との連携のもと、実態に即したメンタルヘルス対策の充実を図る。																
				(課題) メンタルヘルス対策事業の実施に伴う、教職員のメンタルヘルスの現状を把握し、各所属の管理監督者及び共済組合等関係機関との連携のもと、実態に即したメンタルヘルス対策の充実を図る。																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> </table>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)								
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)													
				(結果) メンタルヘルス生活習慣病の推進により、健康の保持増進及び医療費抑制を図り、教職員が安心して教育活動に専念し能力を十分発揮できるための健康支援とする。																
				(課題) メンタルヘルス生活習慣病の推進により、健康の保持増進及び医療費抑制を図り、教職員が安心して教育活動に専念し能力を十分発揮できるための健康支援とする。																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> </table>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)								
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)													
				(結果) 全教職員が受診できるよう各学校衛生管理者と連携実施し、特定健診査定の実施主体である共済組合へ検査データを提供した。人間ドック等を含めた健診受診率は98.2%だった。																
				(課題) 全教職員が受診できるよう各学校衛生管理者と連携実施し、特定健診査定の実施主体である共済組合へ検査データを提供した。人間ドック等を含めた健診受診率は98.2%だった。																
				(結果) 定期健診等の受診率は高率であり、各教職員が自分の体の健康状態を把握するきっかけとなっている。																
				(課題) 定期健診等の受診率は高率であり、各教職員が自分の体の健康状態を把握するきっかけとなっていた。																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> </table>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)								
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)													
				(結果) 定期健診等の受診率は高率であり、各教職員が自分の体の健康状態を把握するきっかけとなっている。																
				(課題) 定期健診等の受診率は高率であり、各教職員が自分の体の健康状態を把握するきっかけとなっていた。																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> </table>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)								
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H29)													
				(結果) 健診の有所見率は81.8%と高率で、教職員個人の生活習慣改善が実施する特定保健指導の積極的な活用や共済組合が実施する健診受診率の利用率向上及び生活習慣改善への啓発を図り、さらに、各衛生管理者及び共済組合等関係機関との連携を強化し、健診受診率向上及び生活習慣改善への啓発を図る。																
				(課題) 健診の有所見率は81.8%と高率で、教職員個人の生活習慣改善が実施する特定保健指導の積極的な活用や共済組合が実施する健診受診率の利用率向上及び生活習慣改善への啓発を図る。																

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的
	教育機関の運営体制の充実	県立学校への総務事務・学校支援システムの導入	校務の情報化により教職員の校務負担を軽減し、教職員が生徒と向き合う時間等を増加させ、魅力ある学校づくりを推進する。
100	教育機関の運営体制の充実	平成28年度から運用を開始する旅費システムと連携し、学校支援システムにおいて三連帳票を出力する機能の施行及び学校支援システムに専攻科対応機能、成績分析機能等の機能改善を実施した。	取組状況(H27年度分) (成果) 平成28年度から運用を開始する旅費システムと連携し、学校支援システムにおいて三連帳票を出力する機能の試行を実施するなどとともに、専攻科対応機能、成績分析機能等の機能改善を実施し、効率的な校務処理に向けた取組を推進する。 (課題) 学校支援システムの円滑な運用を推進するため、システムの機能改善が必要である。また、システムは平成26年度入学生から年度進行で導入しており、平成28年度においても運用を開始する旅費システムとの連携機能を含めシステム運用及び利用に係る教職員への支援が必要である。 学校支援システムにおいて、教務日誌作成機能、行事予定作成機能等の機能改善を実施し、教職員の校務負担の軽減を図るとともに、システムの円滑な運用に取り組む。 また、総務事務システム及び学校支援システムの機能連携を含め、システムの円滑な運用に取り組むとともに、教職員のシステム利用に係る支援の充実を図る。
	推進項目	施策・成果指標	事業目的 今後の取組方針 担当課 総合教育センター
	徳島県教育振興計画の進行管理改善・見直しの実施	徳島県教育振興計画(第2期)の次年度に向けた事業内容や達成目標等について検討を行い、計画の改善・見直しを実施することにより、本県教育行政の各種施策の効果的・効率的推進を図る。	取組状況(H27年度分) (成果) 「徳島県教育振興計画(第2期)」策定後の社会状況の変化や新たなニーズに対応するという視点を取り入れて、計画の改善・見直しを実施した。特に12月に「徳島教育大綱」が策定され、「徳島県教育振興計画(第2期)」はその行動計画と位置づけられたため、大綱の内容を踏まえて、改善・見直しを実施した。
101	教育機関の運営体制の充実	「徳島県教育振興計画(第2期)」の3年目段階での進捗状況を確認することができた。また、そのことにより、適切に成果指標や目標値を見直すことができた。	評価 (課題) 見直しの結果を目標達成につなげるとともに、新規の施策の内容を確実に振興計画に取り込んでいく必要がある。
	教育政策課	「徳島県教育振興計画(第2期)」の改善・見直し結果については、教育委員会に報告するとともに、ホームページで公表する。また、今後も点検・評価の結果を受けて改善・見直しを実施し、各種施策の効果的な推進を図っていく。	今後の取組方針

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針								
			事業目的	外部有識者委員会からなる徳島県教育行政点検・評価委員会を開催し、教育振興計画の進捗状況について、点検・評価を実施することにより、徳島県教育振興計画を着実に実施する。			取組状況(H27年度分)			8月10日に徳島県教育行政点検・評価委員会を開催し、点検・評価委員から御意見・御助言をいただいた。その結果に關する報告書を作成し、県議会に提出するとともに、県のホームページを通過して公表した。	
102	教育機関の運営体制の充実	徳島県教育振興計画の進行管理	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)
			（成果）平成27年度は「徳島県教育振興計画（第2期）」に基づく施策についての2回目の点検・評価委員会であったが、グローバル教育、地場産物の活用、高校生防災士などについて有意義な意見を頂くことができ、施策を実施する上での指針となることができた。 （課題）点検・評価委員の意見をさらに向うために、会議の進め方に工夫が必要である。	－	実施	実施					
			点検・評価委員の様々な意見を今まで以上に伺うことができるよう会議の進め方や参加者等、点検・評価委員のあり方を検討する。そして、会議で頂いた意見を「徳島県教育振興計画（第2期）」の改善・見直しに適切につなげていく。	今後の取組方針							
			担当課 教育政策課								